

農業委員会だより



全力 農地集積中
豊後高田市



10月に新たな農業委員と農地利用最適化推進委員が任命・委嘱され、新体制がスタートしました。

会長就任あいさつ

平素より本市農業委員会活動に格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度の任期満了に伴う改選により、10月2日に開催された臨時総会において会長の職に選任され、改めてその責任の重さを痛感しているところです。

今回の改選により、農業委員13名・農地利用最適化推進委員16名の総勢29名による豊後高田市農業委員会体制がスタートし、これから3年間、その責務を果たせるよう全力を傾注する所存であります。

さて、本市の農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化、それに伴う離農者の増加や後継者・担い手不足による労働力の減少から、遊休農地の発生や農作物の鳥獣被害が増加傾向にあります。また、世界情勢の変化や気候変動等によるエネルギー、肥料原料、飼料穀物などの資源価格の高騰が続いていること、農業経営は更に厳しさを増しております。

このような状況の中、「農地等の利用の最適化」の推進はもとより、将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」の策定に取り組むことにより、持続可能な地域農業の振興に委員一丸となって努めてまいりたいと考えております。

3年余りにわたって猛威を振るった新型コロナウイルスも感染状況が落ち着き、今年5月には5類に移行され、これを契機に社会活動も活発化される中、本市農業委員会も、市、農業団体、関係機関との連携のもと、農業者の代表として地域に密着した活動に取り組んでまいりたいと思いますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



豊後高田市農業委員会
会長 河野 利治

農業委員

農地の売買や転用など農地に関するお問い合わせは、農業委員又は担当区域の農地利用最適化推進委員にお気軽にご相談下さい。

副会長

**氏名** 内田 勝夫**住所** 森南東部

現在進行中の森地区ほ場整備事業を、早期着工にこぎつけるとともに、遊休農地発生防止に努めたい。

委員

**氏名** 中野 正年**住所** 雲林

農村地域社会を支える為、農地利用の効率化、農業所得の向上に向けた未来へつなぐ農業に貢献したい。

委員

**氏名** 友延 都茂子**住所** 香々地9

3期目に入りますが、農業の事情も変化していく中で、今まで以上に身を引き締めて、取り組んでいく所存です。

委員

**氏名** 佐々木 弘幸**住所** 上北

地域農業発展の為、農地利用の最適化等、諸課題について、微力ながら努力していきたい。

委員

**氏名** 財前 仁一**住所** 田染相原

中山間地の農地の荒廃は、高齢化と共に進んで行く中で、将来に向かって何ができるか、地域の中で熟考して行きたい。

委員

**氏名** 酒井 幸二**住所** 岡崎4

初めての事なので、迷惑をかけると思いますが、ご指導をいただき頑張ります。

委員

**氏名** 和泉 隆**住所** 岡崎7・8

2期目の農業委員会任期となりました。さらに経験を積んでいきたいと思います。

委員

**氏名** 神田 三重子**住所** 城前

遊休農地の解消や、農業者、新規就農者への農地の提供、あっせん等に、頑張ってまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

委員

**氏名** 川野元憲司**住所** 古城長添

担い手への農地利用の集積、集約化、遊休農地の発生防止、解消等に尽力したい。

委員

**氏名** 市成 信正**住所** 三浦2

耕作放棄地を少なくし、農地を守ります。

委員

**氏名** 宗一則**住所** 泊

昨今、農業を取り巻く情勢の厳しい中、農地の保全や利用促進などに努めてまいりたいと思います。

委員

**氏名** 野田 富好**住所** 加礼川

農家の高齢化により、農地の維持管理が懸念されます。農地の継承保全の、潤滑油になり得るよう模索したい。

農地利用最適化推進委員

担当区域において、担い手の農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消など、農地等の利用の最適化の推進のための現場活動を行います。

委員



氏名 永野 次郎

担当区域 高田1 ※

高齢化の進行に伴う、高齢農家の農地の保全管理を推進したい。

委員



氏名 筒井 正之

担当区域 高田2 ※

遊休農地を増やさないよう、農地利用の最適化に取り組んでいきたい。

委員



氏名 芹川 豊彦

担当区域 河内1(森、佐野)

地域農地の荒廃地の増加を防ぎ、東を重点に活動し、高齢化の加速に伴う耕作者不足を、担い手とのマッチングを推進していきたいと考えています。

委員



氏名 仲井 光吉

担当区域 河内2(小田原)

少子高齢化の進む中、農業を取り巻く環境は厳しさを増すばかり、人材育成や担い手農家の拡充、農地利用の最適化(集積)に努力していきたい。

委員



氏名 渡邊 善伸

担当区域 田染1 ※

この度、委員に任命された渡邊善伸です。着任早々、農家減少高齢化に圧倒されています。とにかく頑張ります。

委員



氏名 財前 和洋

担当区域 田染2 ※

地域農業のため、微力ではありますが、精一杯がんばりたい。

委員



氏名 河野 邦彦

担当区域 都甲(全域)

地域の意見を聞きながら、担当地域における農地利用の集積集約や遊休農地の発生防止解消等に努めたい。

委員



氏名 岩坂 信也

担当区域 草地1(燒野、向門、近広、本村)

農業委員と連携し、引き続き農地利用の集積、集約化及び耕作放棄地の解消等に取り組みます。

委員



氏名 尾上 慎一

担当区域 草地2 ※

地域の農地が少しでも有効利用できるようにしたい。

委員



氏名 内田 勇一郎

担当区域 吳崎1 ※

初めての事でわからない点も多いですが、地域、農業のため頑張りますのでよろしくお願いします。

委員



氏名 田中 健市

担当区域 吳崎2 ※

地域の方々とコミュニケーションを取りながら頑張ります。

委員



氏名 羽矢 勝幸

担当区域 真玉1(西真玉・大平)

これまでの経験で、少しでもお役に立てるよう頑張ります。



氏名
早田彰臣

担当区域

真玉2(中真玉・城前・大岩屋・黒土)

高齢化、人口減少が進み、地域の農地は利用されなくなる中、農地の集約化、遊休農地の解消、非農用地の把握に努めてまいります。



氏名
末廣潤一

担当区域

真玉3(臼野)

地域の農地利用の方法について、微力ながら活動していきたいと思います。



氏名
板井伸博

担当区域

香々地1(香々地・見目・上香々地・夷)

農業委員、推進委員が協力して遊休農地の発生防止、担い手への農地利用集積集約化、新規参入の促進の取組を進めていきたい。



氏名
秋成淳

担当区域

香々地2(堅来・羽根・小畠)

地域の農業に貢献したい。

※担当区域の詳細

高田1:是永町、水取、本町、鍛治屋町、金谷町、浜町、中央通、新町、新地、今町、高田、界、来繩、水崎

高田2:御玉、玉津、新栄、城台、美和、鼎、払田、かなえ台

田染1:田染横嶺、田染小崎、田染真中、田染真木、田染平野

田染2:田染上野、田染相原、田染池部、田染路

草地2:古城長添、畑、猫石、芝場黒松米山

吳崎1:吳崎1、吳崎2、吳崎3、吳崎4、吳崎5、吳崎6、吳崎桂1、吳崎桂2

吳崎2:吳崎7・8、吳崎9・広瀬、吳崎10、吳崎11・12



農業者年金で安心・豊かな老後を

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。国民年金 + 農業者年金

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。)

◎保険料はいつでも変更できます。月々2万円から6万7千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎政策支援(保険料の国庫補助)が受けられます。

例:認定農業者等で青色申告をしている35歳未満の人は1万円(5割)の補助

農業者年金に
加入
しましょう。

年金受取額などの予測もできます。加入のご相談は農業委員会事務局までお問い合わせください。

全国農業新聞を購読しませんか?

全国農業新聞は農業者の公的代表機関である農業委員会組織が発行する農業総合専門紙です。「週刊」という一週間の時間を生かし、情報がわかりやすいよう解説的にまとめています。全国農業新聞は農業者の貴重な情報源です。購読に関する問い合わせは農業委員会にお願いします。



発行日 毎週金曜日

購読料 1ヶ月 700円 (年8,400円) 《消費税込》※購読に便利な「口座振替」をご利用できます

農業者年金加入のご相談
全国農業新聞の購読申込み



農業委員会事務局までお気軽にお問合せ下さい
直通電話 ⑦25-6241